

I 第38週の発生動向 (2011/9/19~2011/9/25)

1. 水痘については、むつ保健所管内において、**警報**が発令されました。
2. 手足口病については、東地方+青森市保健所、八戸保健所及び上十三保健所管内において第31週から、むつ保健所管内において、第32週から**警報**が継続しています。
3. ヘルパンギーナについては、東地方+青森市保健所管内及び弘前保健所管内において、第34週から**警報**が継続しています。

II 第38週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 +内科 (85) インフルエンザ														0					
小児科 (74) RSウイルス感染症	1	0.1	10	1.1	1	0.1	5	1.0	1	0.2			18	0.4	1			1	0.1
(75) 咽頭結膜熱														-2					
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	0.2			1	0.1	1	0.2	2	0.3	1	0.3	7	0.2	-9			2	0.3
(77) 感染性胃腸炎	15	1.7	3	0.3	3	0.3			1	0.2	8	2.0	30	0.7	-2	11	11.0	4	0.5
(78) 水痘	4	0.4	1	0.1			1	0.2	3	0.5	28	7.0	37	0.9	23			4	0.5
(79) 手足口病	57	6.3	15	1.7	58	6.4	9	1.8	45	7.5	56	14.0	240	5.7	-179			57	7.1
(80) 伝染性紅斑					1	0.1			1	0.2	2	0.5	4	0.1	0				
(81) 突発性発しん	7	0.8	5	0.6	2	0.2	1	0.2	2	0.3	1	0.3	18	0.4	3	3	3.0	4	0.5
(82) 百日咳														0					
(83) ヘルパンギーナ	46	5.1	24	2.7	1	0.1	1	0.2	6	1.0	9	2.3	87	2.1	-65			46	5.8
(84) 流行性耳下腺炎	2	0.2			13	1.4	1	0.2	13	2.2	2	0.5	31	0.7	-20			2	0.3
眼科 (86) 急性出血性結膜炎														0					
(87) 流行性角結膜炎			1	0.3	2	1.0	3	3.0					6	0.5	-2				
基幹 (92) クラミジア肺炎														0					
(93) 細菌性髄膜炎														0					
(95) マイコプラズマ肺炎					3	3.0					2	2.0	5	0.8	-17				
(96) 無菌性髄膜炎														-3					

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患 (注：届出状況は速報値です)

(9) 結核(二類全数把握疾患)：八戸2人(23年計:308人)

IV 病原体検出情報 ※ () 内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

- ・下気道炎患者12名(鼻汁、7/28~8/29)・・・RSウイルス：弘前(8)、ライノウイルス：弘前(1)、ヒトメタニューモウイルス：弘前(1)、RSウイルス及びライノウイルス：弘前(1)、ヒトポカウイルス：むつ(1)
- ・上気道炎患者1名(鼻汁、8/17)・・・アデノウイルス3型：弘前
- ・ヘルパンギーナ患者4名(鼻汁・咽頭ぬぐい液、7/29~8/26)・・・コクサッキーウイルスA6型：弘前(2)、コクサッキーウイルスA10型：弘前(1)、ライノウイルス：弘前(1)
- ・手足口病患者1名(髄液、8/10)・・・コクサッキーウイルスA16型：弘前
- ・手足口病・ヘルパンギーナ患者1名(咽頭ぬぐい液、8/13)・・・コクサッキーウイルスA16型及びRSウイルス：弘前
- ・下痢・発疹患者1名(直腸ぬぐい液、8/29)・・・コクサッキーウイルスA6型：弘前
- ・突発性発疹患者1名(鼻汁、8/12)・・・ライノウイルス：弘前
- ・RSウイルス肺炎・手足口病患者1名(鼻汁、8/4)・・・RSウイルス：弘前
- ・熱性けいれん群発患者1名(鼻汁、7/31)・・・RSウイルス：弘前
- ・咽頭結膜熱患者2名(咽頭ぬぐい液、8/11、8/13)・・・アデノウイルス3型：弘前(2)
- ・流行眼・扁頭炎患者1名(直腸ぬぐい液、8/23)・・・アデノウイルス3型：弘前

感染症の窓

RSウイルス感染症 (五類定点把握疾患)

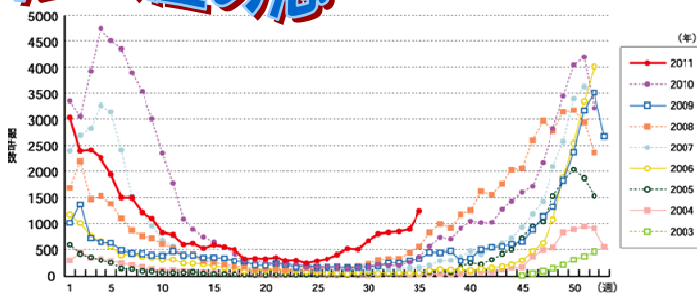


図 国内の年別・週別発生状況(2003年~2011年)

出典：国立感染症研究所 IDWR 第35週

RSウイルス感染症は、病原体であるRSウイルスが感染者の鼻汁、喀痰などから接触感染あるいは飛沫感染により伝播する呼吸器感染症です。乳幼児の肺炎の原因の約50%、細気管支炎の50~90%を占めるとの報告があり、乳幼児期においては非常に重要な疾患です。

2011年は、国内で第25週から増加傾向となり、第35週の報告数は2004年以降の同時期としては最多です。県内における本感染症の今後の動向に注意が必要です(図)。

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）（届出数は速報値です）

単位：人 2011年第19週～第37週

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
19	H23.5.9 ~ H23.5.15	つつが虫病1人					
20	H23.5.16 ~ H23.5.22				つつが虫病1人		
21	H23.5.23 ~ H23.5.29			つつが虫病1人			
22	H23.5.30 ~ H23.6.5	つつが虫病2人					
23	H23.6.6 ~ H23.6.12	つつが虫病1人	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人 バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人		つつが虫病1人	つつが虫病1人	
24	H23.6.13 ~ H23.6.19		梅毒1人	急性脳炎1人			
25	H23.6.20 ~ H23.6.26		腸管出血性大腸菌感染症1人			つつが虫病1人 梅毒1人	つつが虫病1人
26	H23.6.27 ~ H23.7.3	つつが虫病2人	つつが虫病2人			梅毒1人	
27	H23.7.4 ~ H23.7.10					後天性免疫不全症候群1人	
28	H23.7.11 ~ H23.7.17	レジオネラ症1人 破傷風1人	腸管出血性大腸菌感染症2人 破傷風1人			腸管出血性大腸菌感染症1人	
29	H23.7.18 ~ H23.7.24		腸管出血性大腸菌感染症1人			腸管出血性大腸菌感染症1人	
30	H23.7.25 ~ H23.7.31		腸管出血性大腸菌感染症3人 後天性免疫不全症候群1人	クロイツフェルト・ヤコブ病1人			
31	H23.8.1 ~ H23.8.7					つつが虫病1人	
32	H23.8.8 ~ H23.8.14						
33	H23.8.15 ~ H23.8.21		腸管出血性大腸菌感染症1人				
34	H23.8.22 ~ H23.8.28		腸管出血性大腸菌感染症1人 細菌性赤痢2人		腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人	
35	H23.8.29 ~ H23.9.4		後天性免疫不全症候群1人			腸管出血性大腸菌感染症1人	
36	H23.9.5 ~ H23.9.11						
37	H23.9.12 ~ H23.9.18	麻しん1人					

VI 結核（二類全数把握疾患）

単位：人 2011年第19週～第37週

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
19	H23.5.9 ~ H23.5.15		2	2	3	1	
20	H23.5.16 ~ H23.5.22	2		1			
21	H23.5.23 ~ H23.5.29	1		5	3	3	
22	H23.5.30 ~ H23.6.5	2	2		1	1	
23	H23.6.6 ~ H23.6.12	1	2		2		
24	H23.6.13 ~ H23.6.19	1	5	5	2		
25	H23.6.20 ~ H23.6.26	1	1	8	1	6	3
26	H23.6.27 ~ H23.7.3	1	1	2		1	
27	H23.7.4 ~ H23.7.10		3	10		6	
28	H23.7.11 ~ H23.7.17	1		10	1	3	
29	H23.7.18 ~ H23.7.24	1	1	3		4	
30	H23.7.25 ~ H23.7.31	1	1	3	2		3
31	H23.8.1 ~ H23.8.7	2		3	2	5	
32	H23.8.8 ~ H23.8.14	3		3	2	1	
33	H23.8.15 ~ H23.8.21		1		1		1
34	H23.8.22 ~ H23.8.28			7		3	2
35	H23.8.29 ~ H23.9.4		1		4	1	
36	H23.9.5 ~ H23.9.11	2	6	1	3	1	2
37	H23.9.12 ~ H23.9.18	1	1	3		1	1

VII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）

（注：届出状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

2011年9月26日16時30分集計速報値

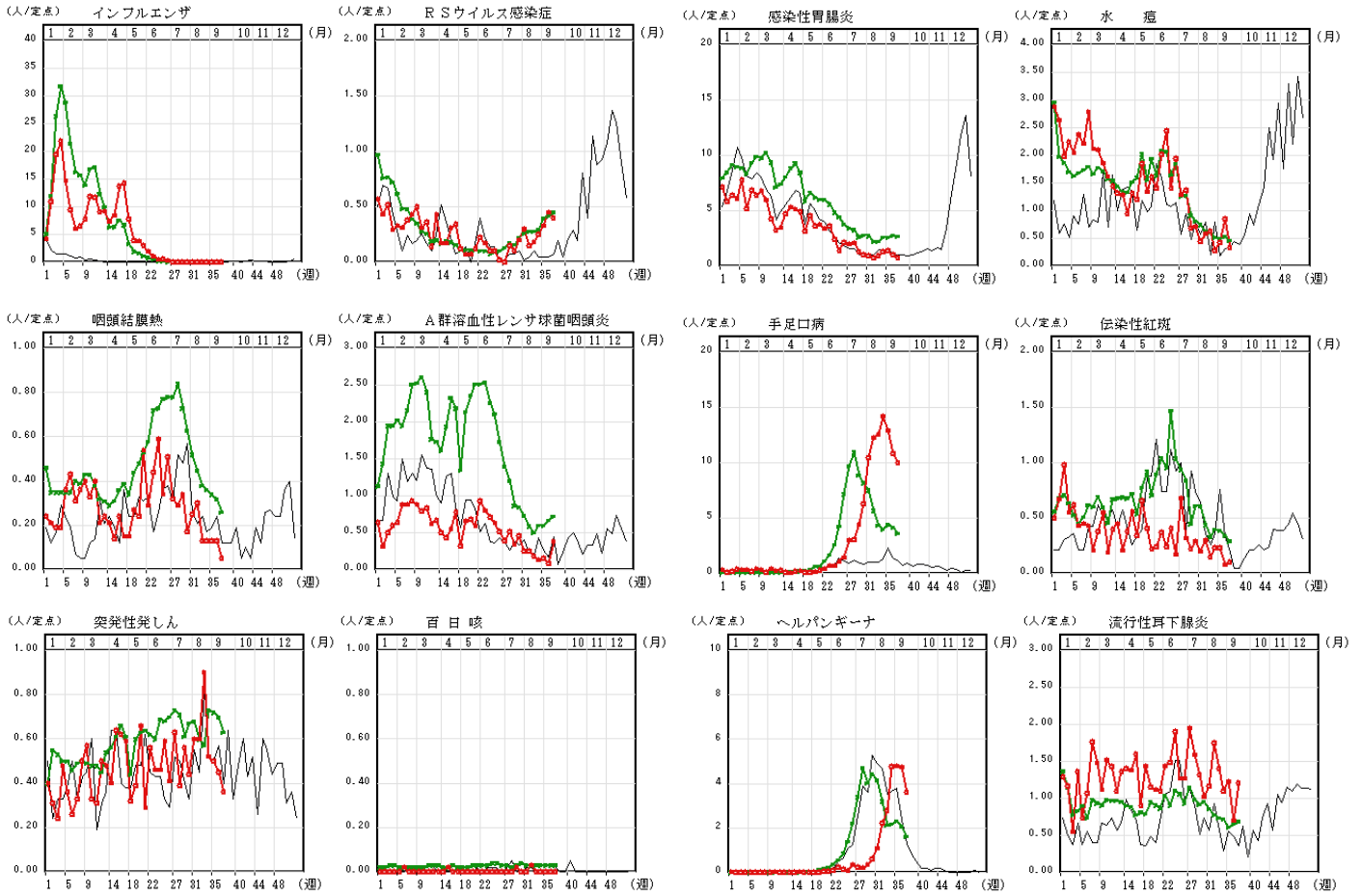
	二類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
	急性灰白髄炎	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокス症	オウム病	コクシジオチチス症	チングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ポツリヌス症	マラリア	ライム病
全国	1	21653	8	210	3073	15	19	46	151	13	11	2	5	167	70	100	4	3	50	6
青森県	0	304	0	2	22	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0

	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
	類鼻症	レジオネラ症	レブスピアラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	髄膜炎性髄膜炎	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん		
全国	2	539	12	584	179	197	7	92	156	1032	47	7	1	543	84	42	317	399		
青森県	0	2	0	2	0	2	0	1	2	3	0	0	0	5	2	1	0	1		

グラフの説明 ○—○は 2011 年青森県、——は 2010 年青森県、○—○は 2011 年全国

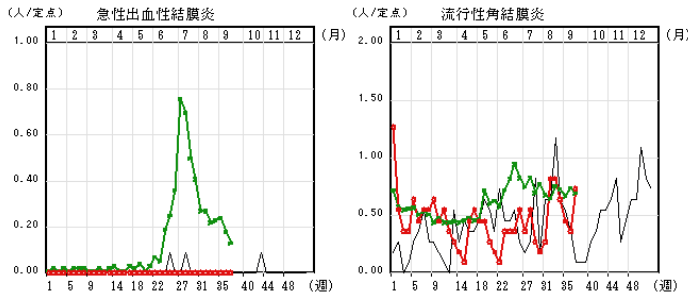
VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

2011 年第 37 週



IX 眼科定点把握疾患週別推移

2011 年第 37 週



X 基幹定点把握疾患週別推移

2011 年第 37 週

